

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : カゴメによる流通との関係づくりと需要創造型マーケティング
授業特別協力者名 : 宮地 雅典 氏 (カゴメ株式会社 執行役員 野菜をとろうキャンペーン推進室長)
実施日時 : 2022年10月21日(金) 3時限
担当教員名 : 寺本 高
授業科目名 : マーケティング・チャネル論
履修者数 : 151名

実施結果

宮地氏より以下のアジェンダで講義をいただいた。

1カゴメのご紹介、2マーケティングにおけるチャネル戦略、2カゴメの需要創造事例①瀬戸内レモン、②野菜をとろうキャンペーン

講義内容からの示唆として、大手コンビニエンスストア、スーパーマーケットなど小売業へのパワーが強くなっている中で、メーカーがこのような強力な小売業と連携して取り組んでいくためには、①消費者からの支持のある強力なブランドを持つこと、②そのブランドをプッシュ型ではなくプル型のマーケティングを目指すこと、③そのプル型マーケティングからもたらされる世間での話題性から小売業としてこのブランドを扱わざるを得ない、ぜひ扱いたいという意向を導き出すこと、が挙げられる。この点を担当教員である寺本から受講生に総括として説明した。

受講中にも2名ほど質問があり、また講義後も4名の学生が個別に宮地氏に質問をしていた。

実際の受講者数は履修登録者の3分の2程度(100名程度)であったが、かなり関心を持って聴講している印象を受けた。

